

令和4年度 小値賀町ふるさと留学生募集要項

1 募集概要

-小値賀をあなたの第2のふるさとに-

人と島に学び、人と島と共に輝く留学生を募集します。

小値賀町は、長崎県五島列島の北端部に位置する外海離島で、小値賀本島を中心に大小17の島で構成される火山活動によって形成された群島です。

島には、コンビニやリゾート施設はありません。また、海が時化ると船が止まりません。町民はそうした島特有の環境を受け入れながら、「あるもの」で助け合い、支え合うことで、小値賀らしい暮らしをしています。

小値賀町の教育は、平成12年に「中高一貫教育」が開始され、平成20年には「小中高一貫教育」として、新たにスタートし、校種間を超えた授業、サポートを行うことで県内でも高い学力レベルを維持することができています。人口2,300人、高齢化率が50%を超える小値賀町ですが、「子どもたちは小値賀の宝」をコンセプトに、学校・家庭・地域が協働しながら学習・生活面のサポート、指導を行っています。

現在、小値賀町では入寮型留学生として中学生3名の受入れを行っています。留学生たちは慣れない環境の中、ハウスマスターや地域の方々の協力を得ながら、元気に小値賀町での生活を日々過ごしています。学校生活においては、先生方のきめ細かいサポートを受け、同級生や部活動の仲間たちと支え合いながら、それぞれの目標に向かって頑張っています。

小値賀町ふるさと留学では、ここにしかない環境で都会では体験することの出来ない「島時間」を刻み、小値賀町を第2のふるさとにしてくれる留学生を募集しています。

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、今年度中の下見受入れが出来ない等の事情が発生した場合、年度途中であっても令和4年度の募集を中止する場合があります。

2 用語の定義

- (1) ふるさと留学：小値賀町外の児童・生徒を留学生として受入れ、留学生に島の子どもたちとの生活や島暮らしの体験を通して、小値賀町を第2のふるさととしての郷土愛を育み、豊かな人間形成に繋げる事業
- (2) 実親：ふるさと留学生の保護者にあたる者
- (3) しま親：協議会が委嘱する小値賀町内の受入れ保護者
- (4) サポート家族：しま親が事情により留学生を受入れることが出来ない期間、しま親に代わり留学生の受入れを行う家族
- (5) コーディネーター：実親、ハウスマスター又はしま親と連絡を取り、留学生のケアを行う者
- (6) 若者向け短期滞在施設：入寮型留学生を受け入れる施設
- (7) 入寮型留学：若者向け短期滞在施設に入居し、島暮らしを体験しながら生活を行うこと。
- (8) しま親型留学：しま親宅にホームステイし、小値賀の生活を体験しながら生活を行うこと。
- (9) ハウスマスター：保護者代理として留学生の教育指導・世話にあたるスタッフ。

3 留学期間

留学の期間は、原則1年間とします。ただし、継続を希望する場合は、小値賀町ふるさと留学協議会（以下「協議会」という。）で審議の上、契約を更新することが出来ます。

4 募集基準

- (1) 小値賀町の教育を理解し、自らの意思で小値賀町の学校への通学を希望する心身ともに健康な児童・生徒
- (2) 豊かな体験と思い出作り等により、第2のふるさとを求める児童・生徒
- (3) 島の自然の中で様々な体験活動を希望する児童・生徒

5 応募条件

- (1) 対象学年については、下記の通りとします。
 - 入寮型留学：令和4年度に中学1年生から高校1年生までの生徒
 - しま親型留学：令和4年度に小学5年生から高校1年生までの児童・生徒
- (2) 親と離れても毎日学校に通えること。
- (3) 令和3年度中に、体験授業等に参加し、小値賀町の教育や暮らしを理解すること。
※新型コロナウィルス感染症拡大の状況により、体験授業の中止、あるいは感染拡大地域からのご来島はご遠慮いただく場合があります。
- (4) 小値賀町の離島特有の生活環境について、実親及び留学生が理解していること。
- (5) 留学生は住民票を小値賀町に移し、留学期間中は町民となること。

(6) 在学学校と小値賀小学校・小値賀中学校間における留学生の円滑な受入れを目的とした情報収集に承諾すること。

※申込書は虚偽なく、遺漏なく記入すること。

(7) 小値賀町の学校に通学している児童・生徒が小値賀町への継続した通学を強く希望していること。ただし、同居する親が転勤などのやむを得ない理由で転出しなければならない場合で、保護者の同意を得ていること。

※北松西高校の在校生の場合は対象学年の条件は適用となりません。

6 受入体制

① 入寮型留学：若者向け短期滞在施設（現在建築中）※令和3年10月完成予定

〒857-4701

長崎県北松浦郡小値賀町笛吹郷1460番地

② しま親型留学：しま親宅でのホームステイ

7 募集人数

① 入寮型留学

最大9名（第2期ふるさと留学生継続者含む）

※必ずしも9名を受け入れる訳ではありません。

② しま親型留学

1～2名（しま親の受入条件による）

8 審査・決定

留学の可否の審査は、協議会が行います。

(1) 一次審査は、提出された書類で審査を行い、合格者については二次審査を行います。

(2) 二次審査は、原則、小値賀町で行うこととし、審査員が留学生及び実親に対して、面接を行います。

(3) ふるさと留学の決定は、応募児童・生徒の心身の健康状況、学習状況、受入れ学校の状況、若者向け短期滞在施設の状況、しま親の確保などを総合的に勘案し、協議会で審議の上、決定します。

9 契約

① 入寮型留学

実親と小値賀町長の二者で行い、協議会長が立会人となります。また、契約事項を誠実に守ることとします。

② しま親型留学

実親、しま親、小値賀町長の三者で行い、協議会長が立会人となります。また、契約事項を誠実に守ることとします。

《共通事項》

- ・実親は、連帯保証人1名を設けなければいけません。

10 留学に関わる費用

① 入寮型留学

預かり金 15,000 円

(月始めに口座残額が15,000円となるように入金の管理をお願いします。
出金の管理はハウスマスターが行います。)

施設使用料(食費含む) 中学生：月額 50,000 円

高校生：月額 60,000 円

② しま親型留学

預かり金 15,000 円

(月始めに口座残額が15,000円となるように入金の管理をお願いします。
出金の管理はしま親が行います。)

委託料 月額 40,000 円 (住居費・光熱費・食費)

《共通事項》

- ・留学生の実親には、入寮型留学及びしま親型留学の月々にかかる費用(翌々月分)を毎月25日までに納入していただきます。(初年度の4月請求分は4・5・6月の3ヶ月分となります。)
- ・給食費、学校教材費の一部、医療費、学用品費、衣料費、遠足・旅行経費、部活動費及びその他児童・生徒にかかる経費や留学生のお小遣いは、実親負担となりますので、必要に応じて預かり金で対応します。
※留学生名義の預かり金専用口座の開設をお願いします。
小値賀町取引金融機関：ゆうちょ銀行・十八親和銀行・JAバンク・JFバンク
※金融機関によっては取引の際に手数料がかかることがありますので、事前にご相談ください。
- ・留学生の事故等に対応するため、全国山村留学協会総合補償制度に加入していただきます。手続等は小値賀町で行いますが、保険料は実親負担(年額約27,000円)とし、年度初めに納入していただきます。
- ・夏季及び冬季休業中の帰省にかかる留学生本人の交通費については、年間2往復を上限に予算の範囲内で小値賀町が助成します。

- | | |
|--------|--|
| ・助成対象者 | 留学生本人 |
| ・助成の範囲 | 小値賀一佐世保港・博多港までのフェリー料金及び、佐世保港・博多港一帰省地の最寄駅までのJR運賃
※フェリー料金は、国境離島島民割引運賃とします。
※JR運賃は、新幹線自由席利用で算定した額とし、利用交通機関を問わず定額とします。 |
| ・助成回数 | 年間2回(夏季休業中1往復分・冬季休業中1往復分) |
| ・助成率 | 町の予算の状況により決定します。 ※助成出来ない可能性もあります。 |

1 1 入寮型留学

- (1) 若者向け短期滞在施設で共同生活し、施設にはハウスマスターが常駐します。
- (2) 施設は、ふるさと留学生に対し、1日3食（学校登校日 小中学生：学校給食、高校生：弁当）と毎日の入浴の機会を提供します。
- (3) 施設は、衛生的で快適な環境の提供に努めます。
- (4) ハウスマスターは、保護者代理となり、ふるさと留学生のメンタルケアを含めた生活指導及び実親・学校・教育委員会との連絡を行います。
- (5) 施設運営の調整と留学生への指導、実親への主な連絡・調整は、ハウスマスター及びふるさと留学コーディネーターが中心となって行います。
- (6) 留学生に病気又は何らかの事故が発生した場合は、ハウスマスターは事務局へ報告を行い、連携して適切な処置を行うこととします。また、実親へ直ちに事故等の内容を報告し、指示を受けると共に、協議会へ経過を報告します。
- (7) 施設は、学校の長期休業期間は原則休館期間とします。
- (8) 留学生は、学校の長期休業期間は原則帰省するものとしますが、やむを得ず、滞在しようとする場合は、実親とハウスマスターが協議し決定します。
- (9) 実家までの帰省については、原則、実親又は実親に委任を受けた者が引率することとします。
- (10) ハウスマスターは、少なくとも週に1回は実親と連絡を取り留学生の報告をします。

《生活について》

- ・ハウスマスター及び他のふるさと留学生と共同生活をします。
※男女別寝室（二人部屋）・風呂・トイレ、学習スペース及び共用の食堂、交流スペースあり。

1 2 しま親型留学

- (1) しま親は、留学生を家族の一員として、他の家族と区別することなく接し、深い理解と愛情をもって、心身の健全な成長を願い、養育にあたります。
- (2) しま親は、学校運営に対し、実親と同様の立場で参加します。また、しま親は実親との連絡を少なくとも週に1度行い、留学生に対し適切な対応に心掛けます。
- (3) 留学生に病気又は何らかの事故が発生した場合は、しま親は事務局へ報告を行い、連携して適切な処置を行うこととします。また、実親へ直ちに事故等の内容を報告し、指示を受けると共に、協議会へ経過を報告します。
- (4) 留学生は、学校の長期休業期間は原則帰省するものとしますが、やむを得ず、滞在しようとする場合は、実親としま親が協議して決定します。
- (5) 実家までの帰省については、原則、実親又は実親に委任を受けた者が引率することとします。

13 解約

実親又はしま親の家庭の事情などにより、解約希望が生じたときは、協議会が決定することになります。

・次の事項に該当する場合は、協議会の審議の上、契約を解約することになります。

これに対し、実親は異議を唱えることはできません。

- (1) 留学生の問題行動により、指導監督が困難であると判断したとき。
- (2) 留学にかかる費用の不納及び契約違反が生じたとき。
- (3) 申込書及び契約書に虚偽又は重大な遺漏が発覚したとき。
- (4) 学校生活・寮生活に不応が発生し、指導を受けても改善されないとき。
- (5) その他、留学生として相応しくないと判断したとき。

14 注意事項

- (1) 健康保険証を必ず持参してください。
※国保の場合はお住まいの役所で手続きが必要です。
- (2) 寝具等、日常生活に必要なものは事前に必ず相談し、必要に応じて持参してください。
- (3) 携帯電話・パソコン等の情報端末機器の持ち込み及び使用については、協議会が別に定めます。
- (4) 小値賀中学校から北松西高校へ進学する際は、長崎県の入試（長崎県公立高等学校入学生選抜）があります。

15 その他

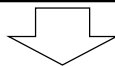
- (1) 長崎県立北松西高等学校を受検するには、町内の保証人が必要となります。
※入寮型留学は小値賀町長、しま親型留学はしま親が保証人になります。
- (2) この要項及び小値賀町ふるさと留学制度実施要綱に定めるものの他、必要な事項が生じた場合は、実親、ハウスマスター又はしま親、協議会が協議の上、対処することとします。

留学までの手順

・小値賀町立小値賀小学校及び小値賀中学校の場合

【応募前】

小値賀町へ来島いただき、体験授業の受講、町内の下見等を行っていただきます。
※体験授業の申込は現地見学申込書（様式6）を協議会事務局に提出してください。
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、体験授業の中止、あるいは感染拡大地域からの
ご来島はご遠慮いただく場合があります。



【応募】締切：令和3年10月1日（金）※当日消印有効

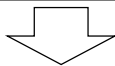
留学申込書（様式1）及び必要書類（様式2・3）、承諾書（様式4）、直近でもらった成績証明書（通知表）を協議会事務局に提出。

提出先：〒857-4701

長崎県北松浦郡小値賀町笛吹郷2371番地1

小値賀町ふるさと留学協議会事務局（小値賀町教育委員会事務局内）

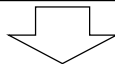
TEL：0959-56-3838



【一次審査】10月下旬～11月上旬予定

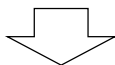
協議会による書類審査を行います。

審査後、合否通知を送付し、合格者については二次審査を行います。



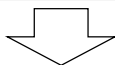
【二次審査】11月中旬予定

日程を調整し、留学生、実親としま親、ふるさと留学コーディネーター、学校長による面接審査を行います。



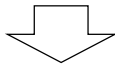
【留学決定】11月下旬～12月上旬

協議会から決定通知書（様式5）とともに、ふるさと留学委託契約書（様式8）及び誓約書（様式9）を送付。



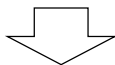
【準備・手続き】

ハリスター、しま親と連絡を行い、転入準備及び日程の調整を行っていただきます。



【契約】

事前に送付した契約書に、必要事項を記入したふるさと留学委託契約書（様式8）及び誓約書（様式9）を事務局へ送付してください。



【転入】4月（予定）

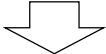
契約締結日以降で小値賀町への転入を行います。

※新型コロナウイルス感染症の影響により町内において自粛期間を設定することもあります。

・長崎県立北松西高等学校の場合

ふるさと留学に関する事項

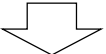
【応募】締切：令和3年10月1日（金）※当日消印有効
 留学申込書（様式1）及び必要書類（様式2・3）、承諾書（様式4）、直近でもらった成績証明書（通知表）を協議会事務局に提出。
 提出先：〒857-4701
 長崎県北松浦郡小値賀町笛吹郷2371番地1
 小値賀町ふるさと留学協議会事務局
 （小値賀町教育委員会事務局内）
 TEL：0959-56-3838



【一次審査】10月下旬～11月上旬予定
 協議会による書類審査、保証人申出書審査を行います。
 審査後、合否通知を送付し、合格者については二次審査を行います。



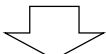
【二次審査】11月中旬予定
 日程を調整し、留学生、実親としま親、ふるさと留学コーディネーター、小値賀中学校校長による面接審査を行います。



【留学仮決定】
 合否通知と決定者には保証人申出書を送付します。
 ※正式な留学生決定は入試合格後になります。



【受検後】
 北松西高校受検結果を協議会事務局へ報告していただきます。
 無事合格となりましたら、正式にふるさと留学生として決定となります。



【留学決定】
 協議会から決定通知書（様式5）とともに、ふるさと留学委託契約書（様式8）及び誓約書（様式9）を送付。



【準備・手続き】
 ハワイ語、しま親と連絡を行い、転入準備及び日程の調整を行っていただきます。



【契約】
 事前に送付した契約書に、必要事項を記入したふるさと留学委託契約書（様式8）及び誓約書（様式9）を事務局へ送付してください。



【転入】4月（予定）
 契約締結日以降で小値賀町への転入を行います。
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により町内において自粛期間を設定することもあります。

受検に関する事項

【県外者】
 ・長崎県教育庁高校教育課及び長崎県立北松西高等学校に電話で志願申出を行ってください。
 （前期：令和3年12月9日～28日
 後期：令和4年1月22日～2月9日 締切）
 ・県外特殊事情承認願、保証人届、欠格条項調査票、保証人の住民票の写しを長崎県教育庁高校教育課へ提出し、事前に長崎県教育委員会の承認を受けたのち、送付される承認書を出願願書に添付してください。

【県内者】
 ・区域内者：佐世保市、平戸市、松浦市、東彼杵郡、北松浦郡の中学卒業（見込）者。
 ・区域外者：上記5地区に該当しない中学卒業（見込）者。

【出願期間】
 前期選抜：令和4年1月14日～20日
 後期選抜：令和4年2月19日～26日



**【受検】前期選抜：2月3日（水）
 後期選抜：3月9・10日（火・水）**
 県外者枠：4名以内【前期・後期選抜受検可能】
 県内区域内者：定員内【前期・後期選抜受検可能】
 県内区域外者：2名以内【前期・後期選抜受検可能】
 ※県内区域外者の前期選抜には長崎県教育委員会の承認が必要になりますので、受検前に北松西高校への確認をお願いします。